

## 知事挨拶

皆さん、こんにちは。広島県知事の湯崎英彦です。

本日は、広島県子供議会に、県内各地から45名の子供議員の皆さんに御参加いただき、本当にありがとうございます。

皆さんが、広島県の未来をよりよくしたいとの思いを持ち、参加してくれたことをとてもうれしく思います。

保護者の皆様も、御多用のところ、また残暑厳しき中、傍聴にお越しいただき、誠にありがとうございます。

子供議員の皆さんが発表される際は、ぜひとも暖かい目で見守っていただけると幸いです。

さて、今、皆さんが座っておられる議場は、日ごろ、県民の代表である県議会議員の皆さんと、私たち県の執行部との間で、広島県の様々な課題について議論を行う大切な場所です。

県の取組というのは、県議会議員や関係者の皆様など、いろいろな方と議論して、大人同士で決めていくことが通常ですが、広島県の未来を担う若い皆さんの視点やアイデアも非常に重要であり、広島県の発展において貴重な資源になると考えています。

さて、県では、令和2年度に、10年後の目指す姿とその実現に向けて何をしていくのかを示した「安心▷誇り▷挑戦 ひろしまビジョン」という総合計画を策定しました。

10年後も、皆さんに「ずっと広島県に住み続けたい。」、あるいは、一時的に広島県を離れていても「やっぱり広島県に戻って働きたい。」と思ってもらえるような、魅力あふれる県になるよう頑張っていきます。

本日の子供議会に向けて、皆さんは、2日間の勉強会を行い、各々のアイデアや意見を出し合っ活発に議論しながら、質問や提案をまとめていただいたと聞いています。

広島県のよりよい未来の実現に向けた質問や提案に、私たちも精一杯、答弁させていただきます。

ぜひとも、自信をもって発表してください。

本日はどうぞよろしく申し上げます。